

訪問ガイド 2026

パリ・カタコンブ

パリ · から 40€

https://catacombes-paris.visit-tickets.com/ja/ · 優先入場チケット & 料金



歴史 & エクスペリエンス

起源 & 歴史

巨大な骨の墓からキャリアへ

GOOGLE 4.1 ★★★★☆ 11 761レビュー

TIQETS 4.6 ★★★★★ 1 732レビュー

デンフェール＝ロシェール広場の舗石の下には、18世紀に衛生および物流上の必要性から生まれた世界最大級の骨収蔵庫の一つが隠されている。 当時、パリは墓地の深刻な飽和状態に苦しんでおり、特に市街地の中心部に位置する有名な聖無実者墓地がその象徴でした。 遺体の堆積により、同地では深刻な衛生上の問題が生じており、深さ10メートルに達する共同墓穴や、周囲の道路より2メートル高くなった地面が見られた。 この衛生危機に対し、政府は1786年に、首都の城壁外にあったモンソルジュ平原の下に位置する旧地下採石場へ遺骨を移すことを決定した。 この大規模な移転作業では、1861年までにパリ市内の各墓地から搬出された**600**万人分の遺骨が集められた。 運搬人たちはこれらの遺骨を驚くべき建築的厳密さで整列させ、今日では圧巻の壁を形成する骨の垣根を生み出している。 1809年に一般公開されたこのサイトは、技術的には建築用石材の採掘坑道からなるネットワークであり、数世紀にわたりパリを建設するために石が採掘されてきた。 「カタコンベ」という用語は歴史的には不正確であり、ローマの墓所を指すものであるが、類推によって定着した。 見学可能な部分は、パリ地下の総延長が約300キロメートルに及ぶ採石場ネットワーク全体のわずか**0.5%**に過ぎません。 今日、このユニークな場所はパリ市立博物館として指定されています。 それはパリにおける埋葬管理の実態を示すだけでなく、首都の建築を形作った地下鉱業産業についても証言している。 最近、この例外的な文化的遺産の脆弱性を保全するため、大規模な修復工事が着手された。

体験

敷居を跨ぐと、雰囲気が劇的に変わります。 表面の静かな騒音を離れ、鉱物質の沈黙の中へ入っていく。そこには、あなたの足音と、坑道内を循環する遠くからの風の息吹だけが響いている。 気温は急激に**14℃**で一定に低下し、夏の暑さやパリ特有の冬寒さと対照的な、即座に感じられる涼しさを生み出します。 この熱的安定性は、石灰岩の厚さによって深部が自然に断熱されることに起因する。 薄暗い光が、驚くほど幾何学的な正確さで積み上げられた頭蓋骨と大腿骨の対称的な配列へと視線を誘導する。 空間は狭く、時には窮屈に感じられるかもしれませんが、没入型オーディオガイドが劇的な声で場所の歴史を生き生きと伝えます。 それは冷たさ、静寂、そしてパリに古くからある巨大な存在が織りなす、類い稀な神秘的で瞑想的な雰囲気を生み出す、五感すべてを包み込む体験である。



訪問の準備

実用的な情報

住所

第14区・メトロ：Denfert-Rochereau（4号線、6号線、10号線）または Mouton-Duvernet（6号線）。入口は広場の直下に位置しています。

営業時間

営業時間は季節によって異なります。現地でチケットを販売していないため、オンライン予約は必須です。

料金

年齢に応じた無料子ども入場あり（バリアントを確認してください）。{promo}。

所要時間

地下通路の完全な見学には1時間を見込んでください。この時間は131段の階段の下降と112段の階段の上昇、および地下20メートルのギャラリー探索を含みます。

写真撮影

雰囲気を保つため、フラッシュなしでの写真撮影が可能です。同時に最大200人という限られた人流を妨げないよう、三脚付きのプロカメラは一般的に推奨されていません。

対象者

閉所恐怖症や心臓疾患のある方には非推奨です。14歳未満の未同行児童は入場不可です。湿った床のため、すべての年齢層で滑り止め付きのクローズドトゥシューズが必要です。

アクセス方法

アクセス & 交通手段

メトロ / **RER**

: Denfert-Rochereau — 1 min à pied

Gare Montparnasse (9 min) · Paris Austerlitz RER (12 min)

バス

: Denfert-Rochereau — 1 min à pied

Gare Montparnasse (13 min) · Paris Austerlitz RER (19 min)

自動車

Gare Montparnasse (7 min) · Paris Austerlitz RER (12 min)

Vélib / バイク

Gare Montparnasse (8 min) · Paris Austerlitz RER (14 min)

LOCALISATION

Où se trouve パリ・カタコンブ？



📍 1, Avenue du Colonel Henri Rol-Tanguy — 75014 パリ

🌐 48°50.030′ N, 2°19.945′ E



組織

訪問構造を理解する

地上階（受付）

受付はダンフェール＝ロシェール広場に位置しています。ここでオーディオガイドを受け取り、バッグの確認をしてください（最大サイズ40x30cm）。クロークや手荷物預け所はありませんので、軽装でお越しください。トイレは入口付近にございます。

主ギャラリー（骨の収蔵庫）

全長1.5kmにわたる見学コースの中核部分です。骨が規則正しく柵状に並べられたギャラリーを巡ります。歴史的な刻銘や旧採石場の建築的詳細を観察できるのがここです。雰囲気は静かで、瞑想的です。

出口（レネ・コティ大通り）

最後の112段の階段を上ると出口に到着します。骨片を持ち出していないか確認するため、バッグの徹底した検査が行われる場合があります。モンソリー公園に近いレネ・コティ大通りに直接出ます。

アクセシビリティ

♿ 車椅子アクセス

エレベーターなしで、下り131段・上り112段の階段があり、アクセスが困難です。狭い螺旋階段があります。

👨‍👩‍👧 ファミリー向け

14歳未満の単独入場は不可；骨が見えるため、10歳未満には非推奨です。

🎧 オーディオガイド

フランス語, 英語, スペイン語, ドイツ語



必見スポット

選択

地下コースの見どころ

01 メインギャラリー

骨の回廊

これはカタコンブの象徴的な光景です。何千もの頭蓋骨と大腿骨が数学的な精度で積み上げられています。移転作業を担当した採掘人たちの丁寧な作業を物語る、積みの規則整った様子をご覧ください。その眺めは息を呑むほど壮観で、畏敬の念を呼び起こします。

> 💡 骨に触れることは禁止されており、遺跡を保存するための厳格なルールです。刑法に基づき、盗みが発覚した場合、最大15,000ユーロの罰金が科される可能性があります。

02 技術的セクション

アルキュイユ水道

いくつかのギャラリーに沿って延びるこの歴史的な水道は、かつてパリに水を供給していました。その頑丈な建築様式は、近隣の遺骨の脆さと対照をなしています。オーディオガイドでは、この場所が納骨堂となる前に、これらの地下導水管内で水がどのように循環していたかが説明されています。

> 💡 この水道の水は非常に純粋であるとされ、地表の井戸よりも優れた品質を持つため、18世紀のパリ市民から高く評価されていました。

03 コース全体

壁面の刻銘

石造りの壁には、1809年以降に訪れた人々が残した格言、日付、献辞を読むことができます。これらの文字は、この場所の感情的な歴史を語り、 melancholic な詩から愛のメッセージまで多岐にわたります。じっくりと読み取ってみてください。

> 💡 一部の刻銘はフランス革命時代に遡り、骨堂が創建された当時の激動する政治的背景を想起させます。

04 エントランス

螺旋階段の下降

エントランス自体が工学的な傑作です。131段の螺旋階段は20メートルの深さまで続いています。これは身体的・心理的な移行の瞬間であり、訪問者を地下世界への没入に備えさせます。階段は狭く湿っています。

> 💡 この螺旋構造により、同時に許可される200人の訪問者の流れを管理し、限られた空間での最大限の安全性を確保しています。

05 技術ゾーン

職業の柱

ここでは、建築用石材の採掘跡を見ることができます。巨大な支柱は依然としてパリの屋根を支えています。これらの坑道が永遠の安息の地となる以前に、かつて活発な鉱山であったことを思い出させます。石灰岩の粗い質感が見えます。

> 💡 ここで採掘された石材は、多くのパリ市内の記念碑の建設に使用され、地表と地上の建物との間に直接的なつながりを作り出しました。

06 専用エリア

サケラム（ガイド付きツアー）

特定のガイド付きツアーでのみアクセス可能なこの地下礼拝堂には、より親密な聖遺物や装飾要素が収められています。標準的な見学ルートよりも暗く神秘的な空間であり、この場所の宗教的歴史にさらなる深みをもたらします。

> 💡 サケラムは古代の儀式としばしば関連付けられていますが、その正確な用途については地元の歴史学者の間で議論が続いています。

07 専用エリア

修復工房

特別な見学時にのみ公開されるこの工房では、進行中の保存作業を見ることができます。専門家たちが骨の壁を安定させ、湿気を処理する方法を知ることができます。遺産の保存を支える科学の魅力的な一瞥です。

> 💡 修復士は、肉眼では見えない現代素材を使用して、遺跡の歴史的な外観を変えずに構造を補強しています。

08 屋外

レネ・コティ大通りへの出口

最後の登り坂は、あなたをモンパルナス地区に直接導きます。地下の暗闇と自然光のコントラストは際立っています。パリでの一日を続ける前に、気持ちを落ち着ける時です。

> 💡 多くの訪問者は空を見上げた瞬間、即座に安堵感を覚えます。これは閉鎖空間によって引き起こされる軽度の閉所恐怖症に関連する心理現象です。

アドバイス

降下を適切に準備する

タイミング

予約時間より15分前にご到着ください。定員は200名で、遅刻するとチケットが無効になる可能性があります。

切符

特に繁忙期には、必ず数週間前にオンラインで予約してください。現地での販売はありません。

散走路線

1.5キロの片道通行ルートに従ってください。Uターンは他の訪問者の流れを妨げ、狭い回廊で渋滞を引き起こす可能性があります。

写真

骨の柵を撮影する際は、雰囲気を損なわないようフラッシュを使わないでください。通路を塞ぐ三脚付きのプロ用カメラは避けてください。

休憩

見学前に食事を取ってください。施設内にはカフェやレストランがないためです。モンソリ公園は、見学後の消化に最適な場所です。

子ども

14歳未満の方は同伴者が必要です。10歳未満の方は、骨が幼い子どもに衝撃を与える可能性があるため、見学を控えることをお勧めします。

オーディオガイド

入場時にオーディオガイドをオンにしてください。料金に含まれており、採石場の歴史や壁面の彫刻を理解するために不可欠です。

快適さ

履きやすいスニーカーと軽いジャケットを着用してください。気温は常に14℃で、床は湿って滑りやすくなっています。ピンヒールは避けてください。



よくある質問

よくある質問

事前に本当に予約する必要がありますか？

はい、オンライン予約は厳格な時間枠とともに必須です。窓口ではチケットを販売していないため、アクセスを保証するには事前購入が不可欠です。席を確保するために、販売開始と同時に予約することをお勧めします。

遅刻した場合どうなりますか？

安全上の定員がサイト内で200人に制限されているため、遅刻すると返金なしでチケットが無効になります。チェックを通過し、退席を避けるために、時間枠の数分前に到着することが重要です。交通手段を十分に事前に確認してください。

現在プロモーションはありますか？

標準料金は1人あたり40 €で、オーディオガイド付きアクセスが含まれます。グループやパリ在住者向けに割引が存在する可能性がありますが、オンライン予約時に特定の条件を確認する必要があります。利用可能な料金バリアントを常に確認してください。

時間枠を自由に選べますか？

いいえ、時間枠はサイト側で設定され、数に制限があることが多いです。購入時に利用可能な正確な時刻を選択する必要があります。チケット取得後、日付や時間の変更は選択したプランの柔軟性条件に依存します。

カタコンブの見学はどのくらい続きますか？

公式ツアーは約1時間かかります。この時間は、ギャラリー内を1.7km移動し、131段の階段を下りて、112段の階段を上る行程を含みます。安全上の定員管理により出発時間が厳格に管理されるため、この時間を正確に確保してください。

ご存知ですか？

エピソード＆トリビア

歴史的に不正確な名称

「カタコンベ」という用語は誤用です。技術的には、ローマの墓所を指します。ここでは、石切り場が市立の骨収蔵庫に転用されています。この名前はローマの地下空間との類推から来ていますが、その起源は純粋に実用的なものです。

ネットワークのほんの一握り

あなたが訪れているのは、パリのカリエール（地下坑道）全体のわずか**0.5%**にすぎません。都市の下には約300キロメートルに及ぶ坑道が広がっていますが、その多くは埋め戻されたり崩壊したりしています。公開されているのは、安全対策が取られたこの小さな部分のみです。

沈黙と敬意の法

遺骨窃盗の試みは厳しく処罰される。刑法第225条17項によると、墓の汚損・冒瀆は1年の懲役および**1万5000**ユーロの罰金に処される。出口で荷物の検査が行われる。

2025年の積極的な修復

この遺跡は脆弱であり、大規模な保存工事が行われています。2024年には、骨の壁2基が修復されました。これらの取り組みにより、この場所が将来の世代にまで持続的に保全されることが保証されており、オスチュアール（骨の集積地）が依然として活動的な作業現場であることを示しています。

博物館周辺

カタコンブの出口は、レネ・コティ通り21番地Bisにあり、モンソリー公園まで徒歩数分の距離です。 この理想的な緑地は、112段の階段を上る運動後の身体的回復を助けてくれます。日陰の遊歩道と中央の池のおかげで、心身ともにリフレッシュできます。 文化的な体験をより深く味わうために、近隣にはロダン美術館があり、地上に戻る前に優雅な芸術的なひとときを楽しめます。 お腹が空いている場合は、デンフェール＝ロシェール広場には、厳格な時間枠の前に昼食をとるための多様なレストランがあります。 最後に、この地区を象徴する歴史的記念碑であるサン＝スルピス教会は、地下ツアーの直後にパリ建築を探索するのに最適な場所です。



カタコンブを離れるとは、パリという都市の集合的記憶に指先で触れた後、ゆっくりと光の方へ戻っていくことである。 地底で過ごしたこの一時間は、歴史的な戦慄と儚さに対する静寂が交錯する、消え去らない痕跡を残す。 歴史に情熱を注ぐ方であれ、単なる好奇心から関心を持つ方であれ、この首都の奥深くへの探求は、かつての都市とその住民に対する独自の視点を提供します。 お忘れなく：あなたが訪れているのは単なる記念碑ではなく、パリを築いた**600**万の魂の間を歩いているのです。